



令和8年度日米共同統合演習（実動演習）における 広島県内での訓練について

このことについて、次のとおり中国四国防衛局から情報提供がありましたので、お知らせします。

1 演習の目的

各種事態における日米共同対処及び自衛隊の統合運用について演練・検証し、日米共同統合運用能力の維持・向上を図るために実施

2 実施期間

令和8年10月19日（月）～10月29日（木）の間でそれぞれ実施

3 訓練内容

（1）統合後方運用

- ① 海上自衛隊呉基地にて新型PFI船舶（ナッチャンNEO，はくおうII）の運用検証を実施

期間：10月26日（月）～10月29日（木）

場所：呉港（川原石地区），呉基地

- ② 海上輸送群の船舶で広島県から九州まで車両を輸送する訓練を実施

期間（呉港利用）：往路 10月14日（水），復路 10月31日（土）
（※訓練終了後）

場所：呉港（宝町地区）

（2）重要施設等防護

陸自第13旅団・第10師団と海自呉地方総監部との協同基地警備及び在日米陸軍弾薬廠の警備訓練を実施（空砲を使用した訓練を実施）

期間：10月19日（月）～10月29日（木）

訓練実施予定場所：呉地方総監部，呉造修補給所貯油所，第6突堤，
広弾薬庫（呉市），
呉弾薬整備所，秋月弾薬庫（江田島市），
川上弾薬庫（東広島市）

4 その他

- 一部には夜間及び土日を含む演習となりますが，住民の皆様の生活に支障がないよう配慮されます。
- 一部の訓練において，空砲の使用が予定されています。